

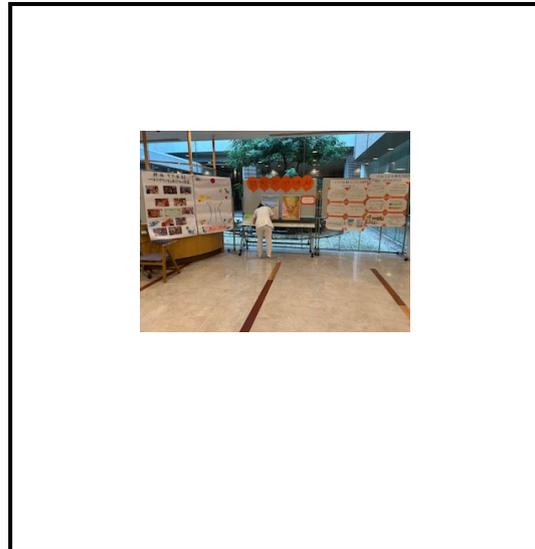
緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 令和 6年 11 月 27 日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
福山市民病院 緩和ケア病棟	
企画名	
緩和ケア・ACP の普及・啓発活動・家族会	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
病院発行の広報誌に掲載、院内情報共有(PC 掲示板)での告知	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2024 年 10 月 6 日～10 月 12 日(土)
実施場所	外来ブース、院内ホール
参加人数	家族会として(職員+ご遺族 約 30 名)、その他外来患者、家族など複数名
具体的な実施内容： ・ 期間中、外来設置モニターにて緩和ケア普及啓発動画を放映 ・ 期間中外来ブースでのパンフレット展示、配布・ポスター掲示 ・ 10 月 12 日(土) 家族会「きずな」の開催	
効果について(アンケートの結果など)	
・ パンフレットを手に取り、ポスターを見ることで興味をもっていただけた ・ 家族会では「色々と話ができてよかった」との声があった	
その他報告	
公式ホームページ(緩和ケア.net)への掲載について	
<input checked="" type="checkbox"/> 掲載してもよい ・ <input type="checkbox"/> 掲載しないで欲しい	
※掲載を希望される場合、個人情報の取扱いにご注意ください	

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
 - 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください
- ※個人が特定できるお写真などの情報の掲載はお控えください。




ホスピス緩和ケア週間のお知らせ
 2024年10月6日～10月12日

「ホスピス緩和ケア週間」は、WHPCA(worldwide hospice palliative care alliance)が主催する世界的な緩和ケア普及啓発イベントである「世界ホスピス緩和ケアデー」(毎年10月の第2土曜日から)の一環で日本独自の取り組みとして行われているものです。

世界ホスピス緩和ケアデー(10月12日)

ホスピス緩和ケアを必要とするすべての人へ
テーマ「Ten Years Since the Resolution: How are we doing?」

【緩和ケアとは】
がんに限らずあらゆる病期の段階から患者と連携して行う身体的・精神的な苦痛を和らげるためのケアです。患者さんと家族の生活の質(クオリティ・オブ・ライフ・QOL)の向上にも貢献し、ケアスタッフをはじめ医療従事者(医師・看護師・リハビリ等の多職種チーム)も心のケアが提供されています。がんだけでなくさまざまながん以外の病気にも関わり、役立ちたいと思われようとしています。

期間中の緩和ケアやACPの普及・啓発活動への取り組み

- ・正面玄関入口・外来ブースにてポスター掲示やパンフレット展示を行います
- ・もしもの時に備えてACPについて考えてみませんか?

【ACP(アドバンス・ケア・プランニング)とは】
人は必ず死を迎えます。死にたい人、死にたくない人、死に場所や方法を決めておきたい人、それは医療についても同じことが言えます。これらから受け取る緩和ケアについてあなた自身の考えや希望を話し合っており、「私の心づもりとして文章に落とし書きするなどの準備」の意思や関心があることで、その準備をアドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning: ACP)と呼びます。ACPは死にたいか死にたくないかを判断して「確定」ではありません。
(広島県緩和ケア推進協議会作成 ACPの99日「書きなごさんと共に」より)

緩和ケア週間について詳しくは
掲載ホームページにもご覧ください。


31 | 10/2024.08

